



尼崎双星高等学校図書館

2021年 12月 図書館 利用状況	開館日数	利用者総数 290人		貸出者総数	貸出総冊数 268冊		リクエスト 数	パソコン 利用
	17日	昼休み	178	98人	1年	45冊	11件	3件
		放課後	95		2年	44冊		
		その他	17		3年	128冊		
				職員	51冊			

## 雑誌・付録 プレゼント!

『アニメディア』『スクリーン』『non-no』『Number』『音楽と人』『Mr.PC』などの雑誌のバックナンバーや付録を抽選で希望者に差し上げます。

☆申し込み日：**1月28日(金)**の放課後(3年生は28日の試験終了後に来てください。)

☆申し込み場所：図書館

☆当選発表：2月1日(月)一当選者に連絡します。

## ★★★★新着図書案内★★★★ 新着「岩波ジュニア新書」を読もう!

### 『「ハッピーな部活」のつくり方』

中澤篤史/著

自分がしたい運動や文化活動を楽しむのが、本来の部活のあり方! 長時間練習、勝利至上主義、など、日々の活動から問題点をあぶり出し、今の時代にフィットする、未来にも続くあり方を様々な改革例とともに提案する



### 『数理の窓から世界を読みとく』

初田 哲男/著

数学を共通言語にさまざまな事象を理論的に解明する方法、数理。素数、AI(人工知能)、生物の進化、宇宙に存在する暗黒物質—「数理」という窓を通して4つの異なる分野に挑んでいる若手研究者たちが、みずみずしい感性で紹介します。



### 『ボランティアをやりたい』

さだ まさし/編  
環境問題や医療・福祉、国際貢献、地域の課題活動はそれぞれ異なっても「少しでも社会を良くしたい」「誰かのために役立ちたい」という志はみんな同じ。アイデアにあふれ、力強く、元気いっぱいな高校生達の姿を紹介しします。



### 『レギュラーになれないきみへ』

元永知宏/著

華やかなプレーで脚光を浴びる花形選手の陰にはレギュラーになれなかった控え選手が数多くいます。高校時代にレギュラーになれなかった現役プロ野球選手や、控えのキャプテンなど様々な人の姿を通して「補欠」の力を探ります。



### 『親を頼らないで生きるヒント』

コイケ ジュンコ/著

増え続ける虐待、家事に忙殺されるヤングケアラー。親から離れて社会的養護のもとで育った若者たちの体験を紹介し、子どもが子どもらしく、安心して暮らせる道を考えます。



### 『カガク力を強くする!』

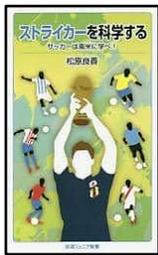
元村有希子/著  
社会を生きる術として、科学記者である著者は、「カガク力」=「疑い、調べ、考え、判断する力」を一人一人が身に付ける重要性を説く。よりよい今、そして未来を築くヒントがここにある。



### 『ストライカーを科学する』

松原 良香/著

南米サッカーに精通した元Jリーガーが、現役南米代表選手などへの取材をもとに、ストライカーの条件育成法を科学的に分析、世界に勝つためのサッカー強化の道を提言。



### 『俳句のきた道 芭蕉・蕪村・一茶』 前田真一/著

### 『世界の神話』 美しくも恐ろしく聖なる物語 沖田瑞穂/著

### 『男子が10代のうちに考えておきたいこと』 田中俊之/著

### 『自分を変えたい 殻を破るためのヒント』 宮武久佳/著

### 『高校生からわかる「資本論」』 池上 彰/著

### 『「自己肯定感」を高めて自分を大切にしよう』 古庄純一/著

『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂冬馬／著 早川書房  
1942年、独り戦のさなか、モスクワ近郊の村に住む狩りの名手セラフィアの暮らした、ドイツ軍の襲撃により突如奪われる。母を殺され、復讐を誓った彼女は、女性狙撃小隊の一員となりスターリングラードの前線へ――。アガサ・クリスティ―賞大賞受賞作。



『たまごの旅人』 実業之日本社 近藤史恵／著  
念願がなつて、海外旅行の添乗員になった逢。アイスランドを皮切りに、スロベニア、パリ、西安で、ツアー参加客それぞれの特別な瞬間に寄り添い、ときに悩みながらも旅を続ける。ひよこ旅行添乗員・逢の5つの冒険。



『倒産続きの彼女』 宝島社 新川帆立／著  
「このミステリーがすごい」大賞受賞作「元彼の遺言状」の続編。彼女が転職するたびに、その企業は必ず倒産する――婚活に励むぶりっ子弁護士・美馬玉子と、高飛車な弁護士・剣持麗子がタッグを組む、謎の連続殺「法人」事件に挑む！



『親愛なるあなたへ』 河出書房新社 カンザキイオリ／著  
小説家を目指す春樹。ミュージシャンを夢見る雪。そして、二人を見守る人たち。それぞれの哀しみを背負いながら、高校三年間寄り添うように生きていく。すべての答えは卒業式当日。私は、あなたの「爆弾」になる



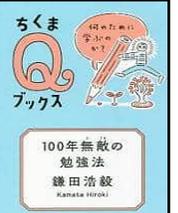
『君の顔では泣けない』 君嶋 彼方／著  
高1の夏、陸とまなみの身体は入れ替わった。突然与えられた性別、家族、人間関係。自分のものとして新たな人生に踏み出すべきか――。数奇な運命を共有する男女の15年の物語。



『「ふつうの家族」にさようなら』 山口 真由／著 KADOKAWA  
家族も、親子も、夫婦でも一常に「スイッチオン」でなくていい。その関係は「点いたり、消えたり」でいい。家族法研究者・山口真由が明かす家族の本質家族であり続けること



『100年無敵の勉強法 何のために学ぶのか?』 筑摩書房 鎌田浩毅／著  
勉強の本当の目的は「誰にもじゃまされない人生」を自分の中作り出すこと。「死んだ勉強」を「活きた勉強」に変え、自分をプロデュースする戦略を学ぼう。ワクワク勉強秘伝。



『きみの体は何者か』 筑摩書房 伊藤亜紗／著  
緊張で体が固まったり言葉が出なかったりする。なぜ体は思い通りにならないのか。体にだって言い分はある。体の声に耳をすませば、思いがけない発見が待っている！



『マイテーマの探し方』 筑摩書房 方岡則夫／著  
題材選びから資料探し、テーマ設定の落とし穴まで――3000名の中高生の実例から一番知りたい箇所がわかる。自分の興味と問いを見つめる学びの大航海に出発しよう！



『SDGs時代の食べ方』 井出留美／著  
世界にはまともにご飯を食べられない人が大勢いる。なのに日本では今この瞬間にも まだまだ食べられる食べものが捨てられている。これっておかしくない？ SDGs時代にふさわしい食べ方で社会を変えよう！



『植物たちのフシギすぎる進化 : 木が草になったって本当?』 稲垣 栄洋／著  
生き残りかけた、植物の進化を見つめると、その「強さ」の基準や勝負の方法は無限にあることがわかる。勇気づけられる、植物たちの話。



『水中の哲学者たち』 永井 玲衣／著  
海の中での潜水のごとく、ひとつのテーマについて皆が深く考える哲学対話。哲学のおもしろさ、不思議さ、世界のわからなさ伝える哲学エッセイ。哲学の海へ！



『アインシュタイン：【絵本】 時をかけるネズミの大冒険』 トーベン・ケルマン／作  
今度のネズミは時空を超える！？1984年、大チーフフェアに一日遅れた小ネズミは、タイムマシンに挑戦する。いざ「昨日」へ



『自然の一生図鑑』 自然界における「一生」を美しいイラストでわかりやすく解説！動物や昆虫、鳥、植物などの生き物から、宇宙、星、山や川まで、さまざまなものの「はじまり」から「おわり」までを紹介しています。



『世界の不思議な街の空から』 奇妙な構造の都市、断崖に建てられた街、隔絶された秘境に佇む集落…。世界には多くの不思議な街が存在しています。空から見るともっと面白い、街は物語のある絶景だ。新しい視点で巡る街の探訪写真集。



『解きたくなる数学』 佐藤 雅彦／著  
数学が苦手な人も得意な人も、魅力的な写真とグラフィックで表現された23題に、きっと夢中に。論理の組み立てが学べ、思考のジャンプが身につきます。



『数学パズル：魔方阵から論理パズルまで！発想力が身につく46問に挑戦！！』  
『僕に居場所をくれたスケートボードが、こらからの世界のためにできること』 SHIMON  
『ポストコロナの生命哲学』 福岡伸一・伊藤亜紗・藤原辰史／著  
『東京藝大で教わる西洋美術の見かた』 佐藤直樹／著 世界文化社  
『未来を生きるための読解力の強化書』 佐藤 優／著 クロスメディア